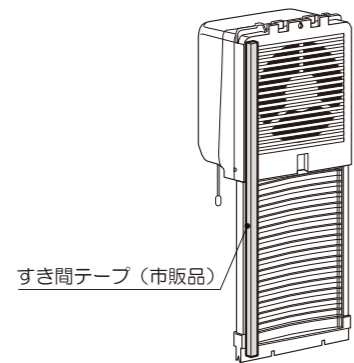
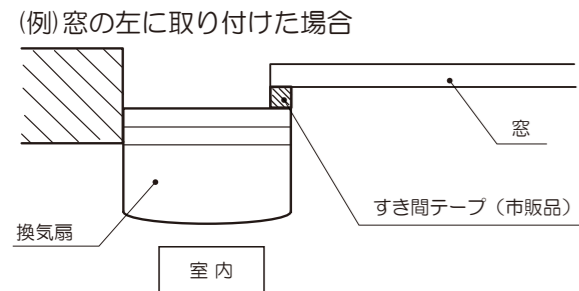
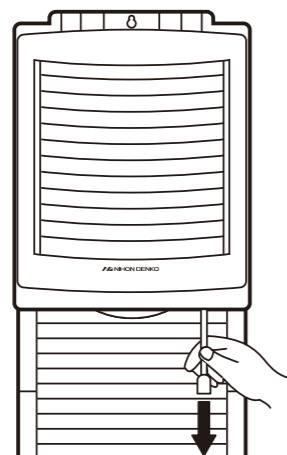
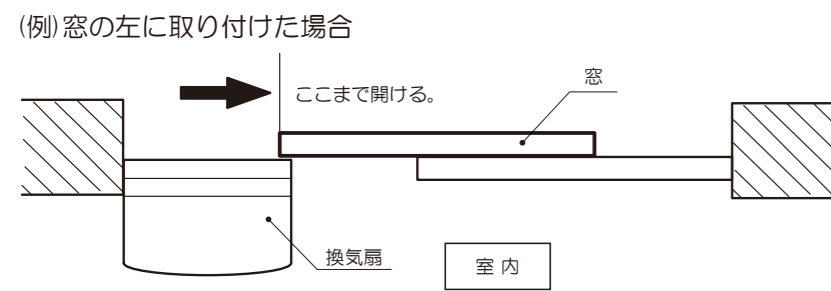


④換気扇と窓のすき間は、虫などの侵入を防ぐために市販のすき間防止用テープをご使用ください。組立お疲れ様でした。



## 使用方法

- ①換気扇の後方の窓を開きます。
- ②引きひもを引くとシャッターが開き、ファンが回転し、室内の空気を排気します。
- ③再度引きひもを引くとシャッターが閉まりファンが停止します。



## 使用上の注意

### ⚠注意

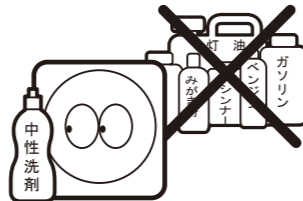
- 換気扇の運転中は、危険ですので指や物を絶対に入れないで下さい。
- 換気扇本体に子供や動物の手が届く様な低い場所へは取り付けないでください。



**ご注意** 本体やファンなどにホコリや汚れが付着したままご使用されますと、風量低下や異音の原因になります。目安として約1ヶ月に1度の掃除・点検をお願いします。

## 換気扇の清掃

お手入れは中性洗剤で



●アルコール、シンナー、ベンジンなどを使用しないでください。変色や傷、ひび割れの原因になります。

水をかけないで



●モーターなどの電気部品に水をかけないでください。絶縁不良となり、漏電などの原因になります。

## 使用中に異常が生じた時

下記の点検をしていただき、それでもなお異常のある場合は事故防止のため使用を中止し、電源を切りお買い求めの販売店にご相談ください。

異常内容	点検事項
引きひもを引いてもファンが回転しない。	●電源プラグがコンセントに正しく差し込まれていますか。 ●ヒューズやブレーカーが切れていませんか。
運転中に異常な音がする。	●スピナーがゆるんでいませんか。 ●本体、カバーは確実に取付けられていますか。

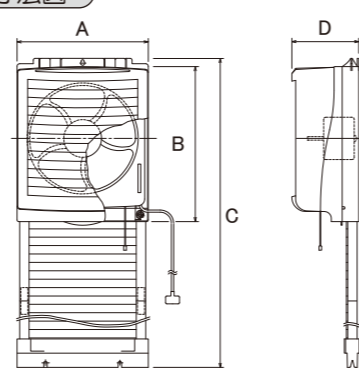
## 仕様

品番	電圧(V)	周波数(Hz)	消費電力(W)	風量(m³/h)	騒音(dB)	重量(kg)
FW-20G	100	50/60	18	360	42	3.9

寸法表 (単位: mm)

品番	A	B	C	D
FW-20G	280	340	400~1200	143

寸法図



## アフターサービスについて

- ①この製品は保証書がついております。お買上げの際に、販売店よりかならず保証書の「お買上げ年月日」と「販売店印」の記入をお受けください。
- ②保証期間はお買上げ日より1年です。保証書の記載内容により修理致します。その他詳細は保証書をご覧ください。
- ③保証期間経過後の修理については販売店にご相談ください。日本電興株式会社は販売店からの注文により補修性能部品を販売店に供給します。
- ④換気扇の補修性能部品の最低保有期間は製造打切後6年です。性能部品とはその製品の機能を維持するために必要な部品です。
- ⑤アフターサービスについてご不明の場合は、お買上げの販売店か本書に記載の日本電興株式会社へお問い合わせください。

**日本電興株式会社** 営業本部 〒486-0912 愛知県春日井市高山町2丁目31-5  
TEL 0568 (34) 6688 (代) URL http://www.nihondenko.com

## 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)  
※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本体に行っています。

本体表示例	【製造年】 本体に西暦4桁で記載 【設計上の標準使用期間】 8年 【設計上の標準使用期間】は「保証期間」とは異なります。
-------	--

(設計上の標準使用期間とは)  
※運転時間や温湿度など標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して製造した年から安全上支障なく使用することが出来る標準的な期間です。  
※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また偶発的な故障を保証するものではありません。  
●「経年劣化とは」  
長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

標準使用条件		日本工業規格 JIS C 9921-2による	
環境条件	電圧	単相100V	
	周波数	50Hz及び/又は60Hz	
	温度	20℃	
	湿度	65%	
設置条件	標準設置	取扱説明書による	
負荷条件	定格負荷(換気扇)	取扱説明書による	
想定時間	1年の使用時間	換気時間 居室 2,193時間/年	

注記 表の温度20℃・湿度65%は、JIS C9603の試験状態を参考としている。

●この製品は、常時換気(24時間連続換気)対応ではありません。

## 窓用換気扇 保証書

形名	FW-20G
無償修理保証期間	お買上げ年月日: 年 月 日より1年間(本体)
お客様	ご芳名 様 TEL ご住所 〒
販売店	店名 TEL 住所 印
製造年月	

本書は本書記載内容で無償修理を行うことをお約束するものです。上記「無償修理保証期間」中に故障が発生した場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえお買上げの販売店に修理をご依頼ください。  
●所定記入欄が空欄のままですと、本書は有効とはなりません。記入のない場合は直にお買上げの販売店へお申し出ください。  
●お客様にご記入いただいた保証書の控は、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用して頂く場合がございますので、ご了承ください。  
●本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。  
＜無償修理規定＞  
1. 取扱説明書、本体添付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で、保証期間内に故障した場合は、無償修理いたします。  
2. ご転居、ご贈品等で修理依頼ができない場合には、取扱説明書に記載してあります日本電興株式会社各販売店へご相談ください。  
3. 保証期間内でも、次のような場合には有償修理となります。  
(イ) 使用上の誤りや不当な修理、改造による故障及び損傷。  
(ロ) お買上げ後の転倒、取付け場所の移動、輸送、落下等による故障及び損傷。  
(ハ) 火災、地震、風水害、ガス害、落雷、その他天災地変、公害や異常電圧その他の外部要因による故障及び損傷。  
(ニ) 一般家庭用以外(例えば業務用の長時間使用、車両、船舶への搭載)に使用された場合の故障及び損傷。  
(ホ) 本書のご提示がない場合。  
(ヘ) 本書にお買上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。  
(ト) 取扱説明書で禁止されている設置をされた場合。  
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

修理メモ

※この保証書によって保証書を発行しているもの(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権限を制限するものではありません。

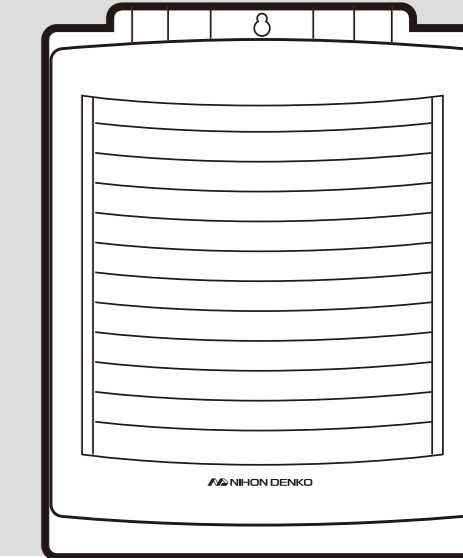
**日本電興株式会社** 営業本部 〒486-0912 愛知県春日井市高山町2丁目31-5  
TEL 0568 (34) 6688 (代) URL http://www.nihondenko.com

NIHON DENKO

屋内用 居室

# 窓用換気扇 FW-20G

取扱説明書 (保証書付)



このたびは窓用換気扇をお買上げいただき、誠にありがとうございました。なお、この取扱説明書(保証書付)は、大切に保管してください。万一ご使用中にわからないことや不具合が生じたとき、きっとお役に立ちます。

**ご使用になる前に** この取扱説明書(保証書付)を最後までお読みのうえ正しくお使い下さい。

※ご使用前に、「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

<b>⚠警告</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡又は重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
<b>⚠注意</b>	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

⊘ 記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。

⊙ 記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。



## 〈安全上のご注意〉

換気扇を正しく安全に取り付け、ご使用いただくために、つぎのことを必ずお守りください。

警告	
	修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わないでください。発火したり、異常動作してケガをすることがあります。
	お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。また、ぬれた手で抜き差ししないでください。感電やケガをすることがあります。
	水につけたり、水をかけたりしないでください。ショート・感電の恐れがあります。
	電源プラグにほこりが付着している場合は、乾いた布でよく拭いてください。火災の原因になります。

注意	
	交流100V以外では使用しないでください。火災・感電の原因となります。窓枠以外には取り付けしないでください。
	ガスレンジや湯沸器、ストーブなど直接炎が当たる恐れのある場所には取り付けしないでください。火災の恐れがあります。
	電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差し込みがゆるいときは、使用しないでください。感電・ショート・発火の原因になります。
	電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜いてください。感電やショートして発火することがあります。
	本体は充分強度のある窓枠に取り付けてください。落下によりケガをすることがあります。
	ファンや部品の取り付けは確実に行ってください。落下によりケガをすることがあります。
	浴室など湿気が多い場所では絶対に使わないでください。感電及び故障の原因になります。(浴室用換気扇をお使いください。)
	掃除の際モーター・コンデンサー・スイッチ等の電気部品は水に浸したりしないでください。感電・故障の原因になります。
	運転中は危険ですからファンの中に指や物を入れないでください。ケガの恐れがあります。
	お子様の手の届く高さには取り付けしないでください。ケガをすることがあります。
	長時間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。
	ご使用中に異常「回転が止まる・音が大きくなる・回転ムラ・異常な匂い」等が発生したら直ちに使用をやめ電源プラグをコンセントから抜いてください。火災や感電の恐れがあります。

## 各部の名称

組み立てる前に部品(口枠)が揃っていることをご確認ください。※すき間テープは付属しておりません。市販品をご用意ください。

各部の名称	部品
カバー	カバー
前面シャッター	本体
ジョイント	電源コード
パネル	電源プラグ
ふくらみのある方が室内側です。	引きひも
サッシ受け	サッシ
ふくらみのある方が室内側です。	

部品	数量
パネル(3枚)	3枚
固定部品	4個
ジョイント	4個
サッシ受け	2本
木ねじ(短)4.0×20mm×3本	3本
木ねじ(長)4.0×40mm×2本	2本

## 取付場所のご注意

ガスレンジの真上には絶対に取り付けしないでください。熱で変形したり火災の原因になります。

50cm以上

50cm以上

50cm以上

- ガスレンジの左右それぞれの端から50cm以上離して取り付けください。
- 湯沸器からは50cm以上離してください。
- 高温(周囲温度40度以上)になるところやレンジフード内に取り付けしないでください。

## 窓への仮付け・パネルの長さ合わせ

1 取付場所に合わせ仮組みします。

- ① 取り付ける場所の全高を測ります。(図1参照)
- ② 本体・サッシ受けと組み立てに必要な部品を用意します。(下表参照)
- ③ 本体はカバーを外し締付ねじを緩めます。パネルは取り付けないで測った全高に合わせ仮組みします。

図1

窓枠に直接取付

溝やレールに取付

全高(本体上からサッシ受け下まで)と必要部品の目安

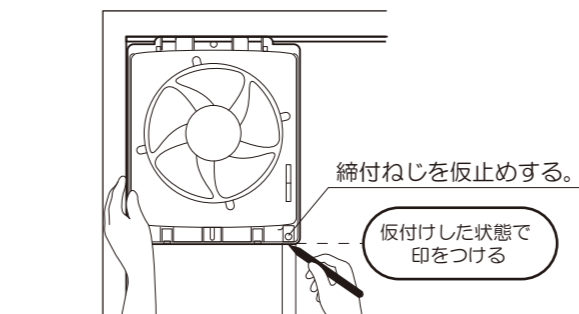
全高	40cm	60cm	90cm	120cm
パネル枚数	2段にカット	1枚(要カット)	2枚(要カット)	3枚(要カット)
サッシ本数	2本	2本	6本	6本
ジョイント本数	なし	なし	4個	4個

※パネルの高さが足りない場合は、別売の延長パネルセットFW-300PSをお求めください。(全高180cmまで可能)

## 2 窓に仮付けしてサッシに印をつけます。

① 「窓の左側に取り付ける方法」または「窓の右側に取り付ける方法」を参考に窓へ仮付けします。

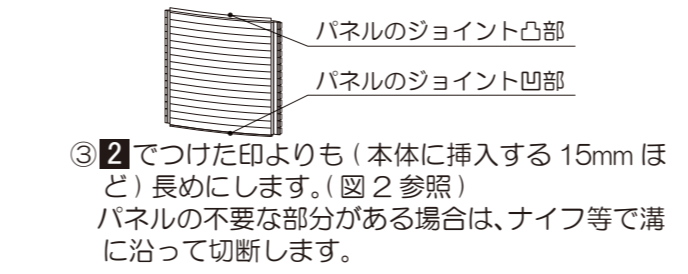
② 締付ねじを仮止めし、右図のようにサッシに印をつけます。



## 3 パネルの長さを印に合わせます。

① サッシに印をつけたら、一旦本体からサッシを取り外します。

② パネルを印に届くところまで差し込みます。パネルは上下のジョイント部でつなげます。



③ 2 でつけた印よりも(本体に挿入する15mmほど)長めにします。(図2参照) パネルの不要部分がある場合は、ナイフ等で溝に沿って切断します。

## 窓の左側に取り付ける方法

この章では窓の左側に取り付ける方法を説明します。(この取付方法は窓の溝、又はレールを利用するため右側の窓は途中までしか開きません。)

図2

パネルの不要部分を切断 約15mm (本体に挿入する長さ)

2 でつけた印より約15mm長めに切断する。(長めにしたところは、本体に挿入されます。)

サッシ

サッシ受け

溝、又はレールに取り付けます。

図1

木枠の溝の場合

アルミサッシの溝の場合

アルミサッシのレールの場合

- ① 本体上部を窓の溝、又はレールにはめ込みます。
- ② サッシ受けを窓の溝、又はレールにはめ込みます。
- ③ ガタが出ないように上下にのぼし押しつけながら、締付ねじでサッシをしっかり固定します。

注)アルミサッシのコーナーストッパーについて

- ・アルミサッシの左側にA図のようなストッパーが付いている場合は、これを外し換気扇を取り付けます。
- ・又はB図のように、サッシ受けの一部をのこぎりなどでカットすれば左側に取り付けることもできます。
- ・ストッパーが外せない場合は、窓の右側に換気扇を取り付ける事をお勧めします。

A図

B図

右側の窓が開く範囲

ストッパーがあたる部分をのこぎりなどで切断する

## 窓の右側に取り付ける方法

この章では窓枠の右側に直接取り付ける方法を説明します。

窓枠に直接取り付けます。

敷居の室内巾3cm以下の場合

敷居の室内巾3cm以上の場合

① 窓枠の鴨居に、図のように付属の木ねじ(短)を取り付けます。

② ①で取り付けした木ねじに本体上部のつり穴を引っ掛けます。

③ サッシ受けの切り欠きが敷居の取付場所にとどまっていることを確認します。

④ サッシ受けの切り欠き2カ所に合わせて、木ねじ(長)で固定します。

⑤ 締付ねじでサッシを固定します。

注)引き戸が開閉できることを確かめて取り付けください。注)固定部品と木ねじは一度本体を仮付けて位置をしっかりと出してから取り付けください。

① 窓枠の鴨居に、図のように付属の木ねじ(短)を取り付けます。

② ①で取り付けした木ねじに本体上部のつり穴を引っ掛けます。

③ サッシ受けの切り欠きが敷居の取付場所にとどまっていることを確認します。

④ サッシ受けの切り欠き2カ所に合わせて、木ねじ(長)で固定します。

⑤ 締付ねじでサッシを固定します。

注)引き戸が開閉できることを確かめて取り付けください。注)固定部品と木ねじは一度本体を仮付けて位置をしっかりと出してから取り付けください。

## カバーの取り付け

カバー

ツメ

溝(左右)

電源コード

引きひも

- ① 本体の左と右に電源コード溝があります。取り付け場所に際して電源コードの出す方向を変えます。
- ② カバーを本体上部のツメ(2ヶ所)に引っ掛けます。引きひもをカバーの穴に裏から通し、カバーの下部を押しはめ込みます。
- ③ 電源プラグをコンセントに差し込みます。

↓ 定規としてご利用ください。